

週末里親

(※事前面接が必要)

週末里親とは、児童福祉施設で生活している子どもを、月に1～2回の週末や長期休みなどに、ご自身の家庭に迎えて、家庭生活の体験を行っていただくボランティアです。

子どもたちのために、
あなたにできる範囲で
はじめてみませんか？



「里親会」でつながりを

里親会は、里親さんの当事者団体です。
大阪市には、「大阪市里親会」があり、
里子の養育の向上を目的として、里親同士の
交流会や、子どもと一緒に参加できる行
事などを行っています。

ちょっとしたことでも話したり、相談で
きるつながりを築くことができます。

里親に関するよくある質問

Q. 実子がいても、里親になれますか？

A. 子どもを家庭に迎えるにあたっては、
ご家族全員の気持ち大切です。
よく話し合って、ご家族全員から
了解が得られれば大丈夫です。

Q. 単身でも、里親になれますか？

A. 単身や婚姻していない場合でも、
里親になることができます。

Q. 養育する子どもの年齢について、
希望は出せますか？

A. 希望は出せます。里親さんに子どもの
養育を委託する場合には、事前に丁寧
にご説明し、ご理解を得るよう努めて
います。

中央こども相談センター

(此花区・中央区・西区・港区・大正区・天王寺区・浪速区
東成区・生野区・城東区・鶴見区・住之江区・西成区)

〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1-17-5

TEL : 06-4301-3156 (里親子包括支援室)

FAX : 06-6944-2060

(最寄駅) ■ JR大阪環状線「森ノ宮」駅 徒歩5分
■ OsakaMetro中央線・長堀鶴見緑地線
「森ノ宮」駅 徒歩3分

北部こども相談センター

(北区・都島区・福島区・西淀川区・淀川区・東淀川区・旭区)

〒533-0032 大阪市東淀川区淡路3-13-36

TEL : 06-6195-4114 (代表)

FAX : 06-6195-2314

(最寄駅) ■ 阪急京都線・千里線「淡路」駅 徒歩4分
■ JRおおさか東線「JR淡路」駅 徒歩10分

南部こども相談センター

(阿倍野区・住吉区・東住吉区・平野区)

〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-55

TEL : 06-6718-5050 (代表)

FAX : 06-6797-1511

(最寄駅) ■ OsakaMetro谷町線「喜連瓜破」駅
徒歩5分

***各センターの受付時間は平日9:00～17:30です。**



各センターの
地図を掲載
しています。

大阪市ホームページ
「さとおやってなぁに??」

さとおや

ってなぁに??



不 大阪市

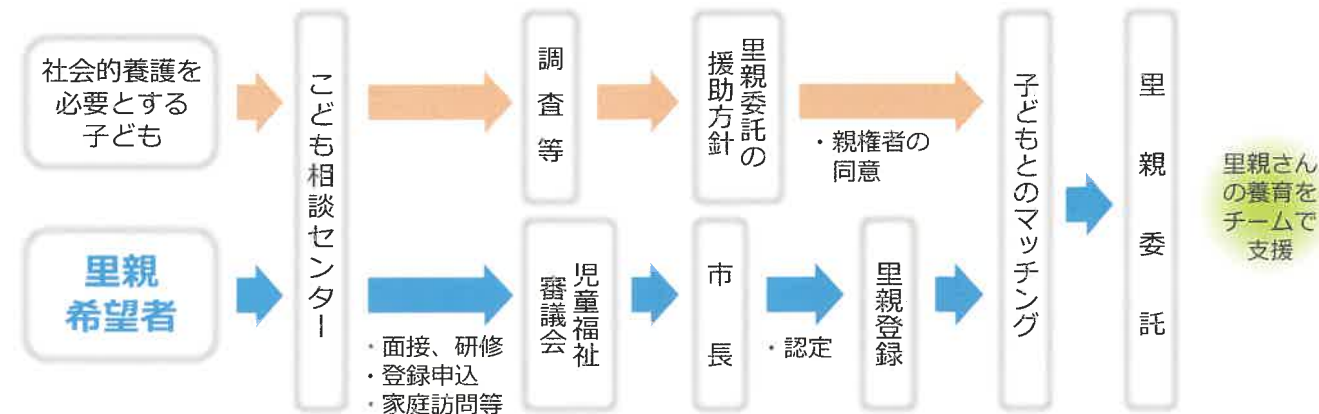
さとおやってななに??

子どもは安定した環境の中、保護者の支えを得ながら、心身共に成長していきます。

しかし現実には、家庭のさまざまな事情で保護者と離れて暮らさなければならない子どもが数多くいます。

こうした子どもたちを、深い愛情と理解をもってご家庭で育ててくださる方を「里親」といいます。

さとおやになる手続き



さとおやの種類

養育里親

(※登録前研修が必要)

子どもがもとの家庭で生活できるようになるまで、あるいは、自立できるようになるまでの一定期間、ご自身の家庭で養育してくださる方。一週間などの短期預かりもあります。

養子縁組里親

(※登録前研修が必要)

保護者がいないまたは育てられない子どもを、養子縁組を前提として養育してくださる方。

専門里親

(※一定の要件と養成研修が必要)

虐待などで心身共に傷ついた子どもに対し、経験と専門知識を生かし、ご自身の家庭で養育してくださる方。

親族里親

(※特定の要件が必要)

両親等が行方不明・死亡・拘禁・長期入院などの理由で子どもを養育する人がいない場合、扶養義務者及びその配偶者である親族で養育してくださる方。

子どもをチームで育てましょう (チーム養育)

社会的養護の担い手として、こども相談センター、関係機関、地域とチームとなって子どもを育てていきます。ご自身の子どもを育てるのとは違います。心配や不安なことは遠慮なく相談してください。



★養育していただく子どもの生活費や医療費、里親手当等は、公費で支給されます。手当等は里親の種類により異なります。